

議 事 録

(公開)・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
教育長			文書管理責任者	保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和5年 10月 13日
教育次長	生涯学習課長	課長補佐	図書館係長	係	記録者所属 教育部生涯学習課図書館係
					職・氏名 主査 相場 みゆき

会議等の名称	令和5年度 東御市図書館協議会第2回会議	開催日時	令和5年10月13日（金） 午前・(午後) 2時 00分～ 午前・(午後) 2時 30分
		場 所	東御市立図書館 研修室1
主催者(事務局)	教育部生涯学習課図書館係	司会者	生涯学習課長 柳沢真由美
出席者	図書館協議会委員……渡邊洋子、石和敬子、仲沢いずみ、宮坂夕香、宮嶋千春、 上原 泉、吉原常義、小笠原早苗 教育部……柳沢秀夫、柳沢真由美、縷沢幸子、相場みゆき		
欠席者	図書館協議会委員……新井真由美、柳沢昌美		

議 題	(議題) ・ 第二次東御市子ども読書活動推進計画(素案)について ・ その他	(配布資料) ・ 子ども読書活動推進計画(素案)
決定事項 (要点を簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の出席は8人。東御市立図書館条例施行規則第19条第3項により、会議は成立した。 ・ 第二次東御市子ども読書活動推進計画の諮問を、図書館長から図書館協議会長へ行った。 ・ 計画素案を修正した。 <p>(1) 計画期間は令和6年度から令和10年度までとする。それに伴い、数値目標を令和8年度→令和10年度に改める。</p> <p>(2) 計画素案23ページ、具体的な取り組み①中「読んであげる時間をつくります」を、「読む時間を作ります」に改める。</p>	
次回への検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ パブリックコメントの結果を報告 ・ 第二次東御市子ども読書活動推進計画の審議 	
次回開催	(日時) 令和6年2月15日(木) 午前・後 (2)時00分から	(場所) 東御市立図書館

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開会	柳沢(眞)	委員の出席は8人。過半数に達したので、東御市立図書館条例施行規則第19条第3項により、本会議は成立した。
2 あいさつ		図書館協議会長よりあいさつあり。
3 会議事項 (1) 第二次東御市子ども読書活動推進計画(素案)について		東御市子ども読書活動推進計画の諮問書を柳沢眞由美図書館長が朗読し、図書館協議会長に渡した。
	縷沢	先に送付した計画素案中、6ページと7ページを差し替え願いたい。素案に対する質問を10月10日を期限に募ったが、委員からの質問はなし。
		二本線部分は前計画の削除、赤字部分は修正・加筆である。
		写真は前計画のままだが、最終段階で新しい写真に差し替える。
		内容が次ページに改行されている部分があるが、最終段階で二本線部分を削除する。
		計画期間は、第2次東御市総合計画と東御市教育大綱の見直しを今年度行っていることから、当計画もそれに合わせて令和6年度から令和10年度までとする。数値目標も、令和10年度に改める。
		素案6ページ【2「読書が好き」と回答する子どもの割合】中、中学校の令和10年度の数値目標は、「現状維持」から「長野県平均」に改める。
	会長	質問・意見はあるか。方向性や言い回し等についてでもよい。
	委員	素案23ページ【2 読書環境の整備と充実 (1)家庭における取り組み】の【具体的な取り組み】①に、「家庭の中で一日1回は、絵本や紙芝居を読んであげる時間をつくります。」とあるが、「読んであげる」という表現は合わないと感じる。読む環境や時間を作る、としてはどうか。
	会長	赤字で書かれている箇所は、書かれた内容が変わることか。
	縷沢	赤字で書かれている箇所は、追加する文章である。他に意見が出ないので、委員の意見により「読む環境や時間を作る」と変えるがどうか。
	委員	よいと思うが、②に「家庭では読み聞かせや好きな絵本がいつでもある環境になるように」とある。①と②が重複しないか。「読んで

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
3 会議事項 (1) 第二次東御市子ども読書活動推進計画（素案）について	委員	あげる」ではニュアンスがおかしい。
	委員	「読む時間を作ります」ではどうか。要は、子どもと一緒に読む時間を作っていく。「あげる」というのは、無理にやっているみたいだから、「子どもと一緒に読む時間を作る」としたほうがスムーズではないか。
	会長	では、「子どもと一緒に読む時間を作ります」とするか。
	委員	そもそも、家庭における取り組みは、大人が「こうしましょう」ということなのか。
		誰が誰に宣言しているのかわからない。「こういう大人でありたい、と目指すことを作ります」というのか、「読む時間を作るように私たちが努力しましょう」と言われているものなのか、図書館が我々に宣言するものか、大人としてこのように取り組みましょう、というものなのか、誰に向けて宣言するものなのか教えてほしい。
	縷沢	大人が、子どもに読んであげる環境を作りましょう、ということで願いたい。
	委員	我々親が作ります、賛同しない人もいるかもしれないが、未来の希望として作ります、という宣言か。
	縷沢	そのとおりである。
	会長	23ページ①の文言は、「読む時間を作ります」に変えること。
	縷沢	修正する。
	委員	図書館の中、昔は滞在型だったと思うが、コロナがあって滞在できなくなった時期があった。コロナの感染症法の位置付けが5類に移行されて、滞在型に戻つつあるのか、戻したのか。
	縷沢	滞在型に戻している。
	会長	意見がなければ、素案を修正することとしてよいか。 → 意見なし。
	縷沢	これから、策定スケジュールに沿って進める。まずパブリックコメントを行い、市民からの意見を反映させたあと、次回の図書館協議会で計画の最終確認を行う。 次回の図書館協議会の予定は、12月上旬から中旬と示したが、会長との日程調整を行ったところ、2月15日（木）開催予定とする。
	委員	開始時刻は、14時でよいか。
	縷沢	本日より14時で、会長はよろしいか。

